

一般社団法人

地域精神保健サービス提供者日本ネットワーク

# JCOMHS ネットワーク

JCOMHSネットワークは、地域のなかで  
様々な困難を乗り越えながら、精神障害を  
経験する方々を支援している支援者たちが、  
互いに支え、良い実践について学び合うことを  
通じて、ボトムアップからの日本の地域精神保健  
医療福祉サービスの拡充と質の向上を目指します。

EUCOMSのパートナーとして、各国の優れた取り組みの紹介や  
相互交流などを行っていきます。

JCOMHS代表理事 伊勢田 堯

## JCOMHSの取り組み

### ①オンラインミーティング

Webを通じて、全国各地の支援者のGood practiceを学び、  
自らの実践に活かしていきましょう！

対立ではなく互いにリスペクトする対話と実践の集積を目指します

### ②地域活動支援・交流会

各地でのエリア交流会を通じて、互いに励まし、支え合う地域の  
支援者同士のネットワークを広げていきます

### ③海外の動向についての情報発信

ニュースレターや海外の最新の取り組み等についてお知らせします

最新の情報や詳細はホームページをご覧ください▶

<https://jcomhs.com/>



## JCOMHS会員募集中

JCOMHSに入会することで、上記の勉強会や交流会等に参加できます  
(正会員年会費1,000円、学生・研修医は無料)

会員申込みフォームはこちら▶



ご連絡先

JCOMHS事務局

医療法人八事の森 鶴舞こころのクリニック

渡邊貴博 E-mail: recovery@tsurumai-kc.com

医療法人社団リカバリー こころのホームクリニック世田谷

高野洋輔 E-mail: kokoro.setagaya@gmail.com

# 優れた地域精神保健ケアにおける基本原則・構成要素

【地域を基盤とする精神保健ケアの基本原則と鍵となる構成要素に関するコンセンサス・ペーパー】より

## 倫理の視点

最も制限の少ない環境でニーズに基づくケアを受ける権利、地域生活に完全に参加する権利を尊重し、スタッフに対しリカバリーや権利についての教育を行う

## 公衆衛生の視点

精神の健康は公衆衛生課題であり、関係づくりが困難な人たちを含む、エリア内の全ての市民のために働き、予防や精神の良好な健康の増進、差別をなくす行動を含んだ活動を行う。

## リカバリーの視点

最も重度な精神的問題からリカバリーできる。支援者は希望を提供すること、ストレングスに焦点を当て既存の資源を最大限に活用しリカバリーの旅を支援する。

## 有効性の視点

科学的エビデンス、介入の定義、クライアントの目標反映、転帰の持続性、妥当な費用、地域の多様性に適用可能、実現可能性により定義される。症状緩和に薬物療法、CBT、動機づけ面接、社会的機能向上にIPS、Housing Firstが推奨される。

## 地域ネットワークの視点

インフォーマルな資源と一般の地域サービスから成るネットワークであり、プライマリケアの診療、入院した場合には病院との協働などが必要である。

## ピアの専門知識の視点

クライアントおよび利用者はサービスの設計・提供・運営・評価における対等なパートナーである。ピアの専門家は精神保健チームに必要なメンバーであり、政策のレベルでは設計・評価におけるパートナーである。



## EUCOMSホームページ



<https://eucoms.net/>

## コンセンサス・ペーパー（日本語版）



## EUCOMSとは？

欧州地域精神保健サービス提供者（The European Community based Mental Health Service Providers）ネットワークの略称です。多様な発展を遂げた欧州各国が、対立ではなく協力し合って、質の高い地域ベースの精神保健サービスの実装を目指しています。「地域を基盤とする精神保健ケアの基本原則と鍵となる構成要素に関するコンセンサス・ペーパー」では、6つの視点でケアの基本原則や構成要素をまとめています（上記）。欧州以外にもアジアなど多数の地域組織がパートナーとして加盟しています。年2回、欧州の各地で一泊二日のワークショップ開催や定期的なWebinarの開催などを行っています。